公表 事業所における自己評価結果

 事業所名
 Nobiruva 洋光台
 公表日
 2025
 年 8 月 31 日

3 21071 1					Z-3X-D	2023 年 8 月 31 日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0	・指定基準に従って、児童一人あたり3㎡以上を確保している	
境	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0	・毎日資格者2名以上が配置されている	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応			・入り口に数段の段差はあるが、室内は段差がない	
体	3	じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	0		
制	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっている+、	4	0	・清掃はマニュアルに従って毎日行なっている	
整	-	nr.	-		・合理的な配慮の中で対応することができている	<ul><li>・子どもから要求があっても職員の配置が少ない場合応じられていないた</li></ul>
備	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	1		め、どちらともいえない
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	0	・週末の活動は事前にMTを実施し、実施翌週に反省会を行なっている	・機会が少ない
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげている				
		p,•	4	0	COTENT L フェーエルアを担ってのようでも、テレフ	HII CARCIDEO I
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1	・管理者による1on1や不定期でのMT等を実施している ・社内SNSツールが利用でき、いつでも意見等を発信することができる	・機会が少ない
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	0	・今後必要であれば行う	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	・月に1回程度実施している	
適切	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	・HPにて公表されている	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課			・標準化されたツールを用いて児発管が作成している	
		後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0	Martin News (Co.) Selection (Co.)	
	13	放譲後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が 共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	・作成前にMTを行い、意見を求めている	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	アプリサービスで共有され、いつでも閲覧できる状態になっている	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含			・経過記録として利用ごとに確認している	
	13	むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0		
	10	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「オーナ場」、「常生ナ場」、「25年ナーリー・「25年」では、1995年間ようか。			・本人の状態や必要性に応じて、各項目に沿って設定している	
	16	援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3	1		
な	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	1	・教室ごとに常勤職員間で話し合っている	
支煙					<ul><li>・メインプログラムを月に一度変更するなどしている</li></ul>	・月1子供達も参加し、プログラムMTを行なっている。自分たちで(土)の
援の	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	末即处土壤 o 中协会 15	プログラムを決定している。
提	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	3	1	・専門的支援の実施など、個別と集団で活動している	
供	20	えているか。 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携		<del>-</del>	・当日の担当者から各職員に共有している	
,	20	して支援を行っているか。	4	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	3	・送迎終了後に当日の出来事などを共有することがある	・当日ではないが、個別にコミュニケーションをとって共有している。
	22	ロマの支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	・利用ごとに記録し、定期的に確認している	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っている			・6ヶ月に一度以上、見直しを検討している	
		か,	4	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	4	0	・外出先での地域交流、図画工作、自由時間などを設けている	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育て るための 支援 を行って いるか、	3	1	<ul><li>・おやつは自ら選択している</li><li>・週末の予定はMTで児童が中心となって決定している</li></ul>	
	26	**。 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画し			・各教室の管理者や児発管が参加している	
関		ているか。	4	0	・白六古様の様合等に参議し、前端則レの六道右関っている	
	27	地域の保健、医療 (主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を 整えているか。	3	1	・自立支援協議会等に参画し、他機関との交流を図っている	
係	20	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラ			・保護者を中心としてカンファレンスを実施している	
機関や保護者との連携	28	ブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	4	0	・送迎の引き継ぎ時等で共有を図っている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	0	4	・在学生を主としており、必要に応じて行う	・アセスメントシートで親から共有を受けている
		学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情	0	4	<ul><li>・必要に応じて行う</li></ul>	・該当する児童がいなかった
	30	報を提供する等しているか。	0	4		・必要な児童がまだいないため
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けて			・助言等は必要としていない	
		いるか。	1	3	・地域のセンターが中核機能としての役割を果たしているか不明	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	3	<ul><li>・放課後児童クラブを利用している児童がいる</li><li>・マネージャーが運営委員として毎回参画している</li></ul>	
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	3	1	・連絡帳や送迎の引き継ぎ時に情報共有している	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム (ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1	<ul><li>・月の会報で提供している</li><li>・面談等にて対応方法を提案している</li></ul>	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	・利用契約時に約1時間かけて関連書類を全て読み合わせている	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観		t	・アセスメントにおいて保護者や本人の意向を確認している	
	3/	点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	1		
保	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意 を得ているか。	4	0	・適宜説明し、署名をいただいている	
護	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助霊と支援を行っているか。	4	0	・システムを使用して相談を受け付けている	
者		家族等からのナ育 (の)総分寺に対する伯政に題切に応し、幽談で心安は助昌と又接を行っているか。 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援	4	-	・夏祭りに保護者を招待するなど、保護者同士が交流できる機会を設けてい	
^	40	又中の安い活動を支援することで、保護省会等を開催する等により、保護省同工で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	2	るが、求めている保護者が少ない	
の ===	44	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場			・担当者と責任者を決定し、契約時に説明している	
説	41	合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0		
明等	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報			・システムで毎月通信を発行している	
⇒		をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	・インスタグラムを毎日更新している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	・取得同意書を交わし、撮影した写真は翌週に削除している	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	・必要に応じてイラストカード等を使用している	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	1	・積極的に外食や外出の活動を行い、地域資源の活用に努めている ・ 職員に周知し、実際のに関連を実施している	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等 に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	・職員に周知し、定期的に訓練を実施している	
		業務継続計画 (BCP) を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っ		<b>†</b>	・BCPを策定し、定期的に訓練を実施している	
	47	ているか。	4	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。		_	・アセスメントシートに記入していただき、必要に応じて詳細を確認してい	
			4	0	る ・ おやつを持参していただくなど、必要に応じて対応している	<ul><li>指示書はないが、保護者から説明を受けている。</li></ul>
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	2	・ロトンに対象していたたくなど、必要に応じて対応している	<ul><li>・指示書はないが、保護者から説明を受けている。</li><li>・親からアレルギーについての対応を伝えてもらっている</li></ul>
		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援		1	・安全計画を作成し、緊急時の対応方法を職員に周知している	
	50	が行われているか。	4	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知		^	・緊急連絡票を作成し、契約時に説明している	
		しているか。	4	0	・月に一度検討会を実施し、共有を図っている	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	1	・1年に1回以上虐待防止研修を実施し、委員会で対応を検討している	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し アポキを行わっ、 10個人祭堂 イナードフトライロ書しているも			<ul><li>・マニュアルを作成し周知している</li><li>・身体拘束を行う場合には、記録している</li></ul>	
		了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に配載しているか。	3	1	>>	